



学校教育目標 自ら、そして仲間と、未来をたくましく生きる力を身につける子

【目指す学校の姿】

子どもも大人も笑顔の松本小学校

児童：「1人1人の笑顔あふれる仲間思いな松本っ子」

保護者：「子どもが安心できる場所」「相談できる場所」

教職員：「子どもの成長を応援する場」「語り合える場」

「チームワーク」「自分や家庭を大切にできる」

たくましく生きる松本っ子につけたい5つの力

⑤仲間と協働し、感動する力

③自分の考えをもち、伝える力

④失敗をおそれず、挑戦する力

①自分を知り、信じる力 ②相手を大切に、関わっていく力

【福井市学校教育目標】

郷土福井に誇りを持ち、たくましく生きる子どもの育成

【福井市学校教育方針】 学びをつなぐ・未来につなげる

「わかる授業づくり」と「居場所づくり・絆づくり」

【キーワードは『つなぐ・つなげる』の松本小！】

人をつなぐ・教育活動をつなぐ・支援と説明でつなぐ

重点目標

松本っ子みんなで支え合う仲間作り

- (1) あこがれられる・あこがれる関係づくり
- (2) 歌声でつなぐ学校づくり
- (3) 人間関係づくりのスキルアップ

自分(たち)の考えを、自分(たち)で、発信・実行する児童

- (1) 「学級活動」「児童会活動」「行事」を繋ぎ児童主体の時間と場に
- (2) 生活・総合的な学習を核とする年間指導計画と実施で力をつける
- (3) 5つの力をつける授業づくりで「自己肯定感」「集団効力感」を

丁寧な支援と丁寧な説明で応える学校

- (1) 個の「見取り→共有→支援」につなぐ松本小
- (2) 保護者・地域とともに安全教育の推進
- (3) ワクワク！笑顔をつなぐ大作戦

具体的な取組

(1) 縦割り交流・学年間交流の活性化

縦割り・学年間交流活性化で上級生・下級生それぞれが役割を果たす経験を積み重ね、「あこがれられる・あこがれる」関係を醸成する。

(2) 歌でお互いを高め合い、尊重し合う

クラス・学年・全校で、一体となる経験を味わう。(朝の歌でつなぐ・行事で歌い合う)

(3) SST、SGEなどでスキルUP!

児童：仲間作りのスキルを学び、生かす。
教員：実践の場を学校生活で保証する。

(1) 児童が、学校生活での自分たちの課題を自分たちで解決する

「生徒指導(ルールやマナー)」「安全」「食」「保健」「行事」等の課題を、児童の実態や行事等と絡めて学級・学年・全校で考え、「自分たちで気づき、決め、実行する児童集団」を目指す。そのための特別活動の時間を保証、「5つの力」をつける場として最大限活用する。

(2) 全教科・領域をつないで力をつける教育活動の展開

生活科・総合的な学習と全教科・領域をつなぎ(カリマネ)、「全ての教育活動で総合的に力をつける」展開で学習効果の最大化を図る。

(3) 「ねらい」とつないで「わかる！授業づくり(改善)」を果たす

「5つの力」で 研究主題「自ら学び、仲間とつなげる子」

「自己肯定感」「集団効力感」を
～子どもも大人も～

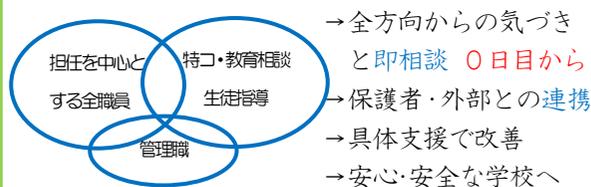
- ①子どもが「わかった！できた！」を実感できる
- ②子どもが自分事としてとらえ、思いや考えをもてる
- ③子どもが学びを深めるための協働的な学習

数値目標

- 自他を大切に、ともに取り組んでいる児童90%以上
- 特活・生活総合・行事などで場を保証した教師100%

- 自分たちの課題に気づいたり、取り組んだりしている児童80%以上
- 児童につけたい5つの力を意識して、教育活動を提案・計画・実践した教師100%
- 将来の夢や目標をもっている児童90%以上
- 郷土福井を大切にしたい児童90%以上
- 自分にはよいところがあると答える児童80%以上

(1) チーム共有と対応で児童を必要な支援に繋ぐ



(2) 児童・PTA・地域と共に「学校安全」を考える

・避難訓練等の安全教育を保護者に公開する。

(3) 松本小の魅力発信 ～学校だより・HP等で～

・児童や教職員の様子を発信、地域とつなぐ。

- 学校が楽しいと答える児童90%以上
- 学校の考えが適切に伝えられ、教育目標や児童につけたい力について理解した保護者90%以上
- 学校全体で児童理解・支援につなげたと考える教師100%